

伊奈学園総合高等学校同窓会 2019年度定期総会

日時：2019年9月8日（日） 15:30～17:00

場所：埼玉県県民活動総合センター 第3会議室

式次第

○開会挨拶

○議案審議

- ・ 議案第1号 2018年度事業報告
- ・ 議案第2号 2018年度決算報告（案）
- ・ 議案第3号 2018年度監査報告（案）
- ・ 議案第4号 2019・2020年度事業計画（案）
- ・ 議案第5号 2019・2020年度予算計画（案）

○人事案

- ・ 2019・2020年度役員人事（案）
- ・ 理事名簿（2019年3月31日現在）

○その他

○閉会挨拶

議案第 1 号 2018年度事業報告

1 一般活動報告

- 2018年 6 月 2 日 (土) 19:00～21:30 第 1 回四役会
- 2018年 7 月 21 日 (土) 18:00～20:00 第 1 回理事会
- 2018年 9 月 8 日 (土) 17:30～19:00 定期総会
- 2019年 1 月 19 日 (土) 18:15～20:00 第 2 回四役会
- 2019年 2 月 16 日 (土) 18:00～20:00 第 2 回理事会
- 2019年 3 月 12 日 (火) 15:30～16:00 第 33 期卒業生 同窓会入会式

2 委員会活動報告

2.1 総務部

※下記委員会が総務部に属する。年次活動推進委員会の役割であった理事の名簿管理は本年度より名簿維持管理委員会にてとりまとめるものとする。同窓会への入会拒否についてのアンケートの管理も合わせて行う。

2.1.1 名簿維持管理委員会

2018 年 3 月に卒業し、新たに同窓会の正会員に加わる 32 期生 796 名を会員名簿に追加した。
2019年3月末現在の正会員数および2018年度の会員名簿の更新状況は別紙 1 のとおり。

2.1.2 会則改正検討委員会

会計業務を複数で行うために、下記の通り会則を改正した。

会則改正案

1. 目的

会計業務を複数で行うために、関連する会則を改正する。

2. 現行会則(抜粋)

第 6 条 本会には次の役員を置く。

～

(6)会計 1 名

3. 改正案(該当箇所)

第 6 条 本会には次の役員を置く。

～

(6)会計 若干名
(複数の場合、代表を定める。)

附則

(2018 年 9 月 8 日改正)

第 6 条 本会則の一部を改正し、2018 年 9 月 8 日から施行する。

※「8 日」は 2018 年度総会日。

— 以上 —

2.2 広報部

※下記委員会が広報部に属する。総会・理事会・4役会の会場運営会議用資料の制作及び議事録の作成・管理についても広報部が行うものとする。

2.2.1 会報誌編集委員会

2018年9月に inajin40号を発行した。

伊奈学園創立 30 周年を機に発行回数を年 1 回（夏）とし、配布対象を全正会員として配布をしている。これに伴い、以前のルールに沿って卒業後 11 年目以降の継続送付会費を収めた正会員に対して、公平を期するために、支払った継続送付会費を全額返還する（もしくは同窓会に寄付して頂きたい）旨本誌に記載している。2017 年度の返金希望者は 0 名であった。なお、返金を開始した 2012 年度からの累計で 22 名に返金を行い、6 名から寄付の申し出があった。継続送付会費を収めた正会員は 132 名おり、残り 104 名について返金または寄付のどちらを希望するか不明となっている。委員会及び制作チームとの連携について打ち合わせを重ね、ウェブサイト維持管理委員会の連携を強化すべく委員会の枠を超えて体制づくりに臨んだ。

2.2.2 ウェブサイト維持管理委員会

2018年度のウェブサイト更新実績は、**別紙2**のとおり。その他、以下の取り組みを行った。

- ・新ドメイン取得による、四役・委員会専用メールアドレスの設定・配布
- ・新ドメインによるメーリングリストの見直し
- ・各書類のウェブ活用推進 ※Google スプレッドシート（Google のエクセルに該当）
- ・サイボウズ（無料アカウント）などを活用し、四役内の承認・臨時議事などをウェブ上でやり取りできるよう推進
- ・ウェブサイト維持管理委員会の事業見直し

2.3 いなじん交流部

2.3.1 いなじん交流推進委員会

卒業生同士の交流を目的として、2018年10月13日（土）に第13回の「いなじんたまり Bar」を開催した。開催状況は**別紙3-1**のとおり。2019年3月中に2018年度第2回目のいなじんたまり Bar を実施予定である。

また番外編いなじんたまり Bar として、伊奈学園駐車場の看板の塗装工事を2019年1月5日（土）に行った。HP・Facebook などで卒業生ボランティアを募集し、母校のためになる同窓会としての活動を企画した。開催状況は**別紙3-2**のとおり。

2.3.2 ホームカミングパーティ運営委員会

2018年10月20日（土）に第22期のホームカミングパーティを開催した。開催状況は**別紙4**のとおり。

22期生が卒業して10年が経過したことから「未来へのハガキ」を返却した。高校卒業後10年ぶりに届く自分自身からのハガキは、高校生当時を思い出すきっかけとなり、その思いをぜひ同窓会活動に活かしてほしいと考えている。

実施について、サッカー部を中心に人数集めを実施しようとしたが、うまく集まらなかった。周知の徹底が不足していた。SNS を活用し集めようとしたが、参加数が増えないこともあり、気

軽に参加できる雰囲気醸成できなかつた。未来への手紙の活用も遅れてしまい、反省点が多く残ってしまった。ただ、参加したメンバーからは、「来て良かった」、「来年も実施して欲しい」との言葉を頂けた。

2.3.3 先輩と夢を語ろう実行委員会

2018年11月15日（木）15時から伊奈学園にて希望者を対象として、卒業生による講演会を開催した。開催状況は別紙5のとおり。

なお、開催にあたっては、同窓会ウェブサイトにて講師募集の掲載を行い、同窓会正会員の中から広く講師を募集した。

2.3.4 年次活動推進委員会

理事の管理

人事案「理事名簿（2019年3月31日現在）」のとおり、56名の理事が在籍している。

名簿および理事MLの登録状況は以下のとおり。

■理事の連絡先登録状況

ML (riji@ina-doso.net) 登録	54件
名簿 (Form-mailer) 登録	44件
メールアドレスのみ	10件
連絡先不明	2件
計	56件

理事説明会の開催

2019年3月24日（日）に33期の新入理事を対象とした説明会を開催した。

2.4 記念事業実行委員会

特に活動はなかつた。

議案第2号 2018年度決算報告（案）

別紙6参照

議案第3号 2018年度監査報告（案）

別紙7参照

議案第4号 2019年度事業計画（案）

1 一般活動計画

- 2019年5月25日（土）18:00～21:00 第1回四役会 MIRAIAGEO 会議室
- 2019年8月3日（土）17:30～20:00 第1回理事会 埼玉県県民活動総合センター第3会議室
- 2019年9月8日（日）15:30～17:00 定期総会 埼玉県県民活動総合センター第3会議室
- 2020年1月上旬（ ）：～： 第2回四役会
- 2020年2月上旬（ ）：～： 第2回理事会
- 2020年3月11日（水） 第34期卒業生 同窓会入会式

*理事会・4役会・入会式については、諸事情により日程・時間の変更をすることがあります。
おおむね1か月前をめどに改めてお知らせいたします。

2 委員会活動計画

2.1 総務部

2.1.1 名簿維持管理委員会

2020年3月に卒業し、新たに同窓会の正会員に加わる34期生約800名を会員名簿に追加する。

正会員からの申し出により登録情報の変更を行うとともに、必要に応じてクラス会や部活動等における会合の案内を取り次ぐ。理事名簿の登録管理も当委員会で行い、たまり Bar などで集めた個人情報の管理も当委員会に集約する。

2.1.2 (会則改正検討委員会) ※2019年度は委員会がないため会長業務とする

改正した会則は元データを作成し会長が保存、2019年度卒業式で配布する資料に掲載する都合上、直ちに学校へ電子データにて提供する。

更新した会則は別紙8とする。

2.2 広報部

※下記委員会が広報部に属する。総会・理事会・4役会の会場運営会議用資料の制作及び議事録の作成・管理についても広報部が行うものとする。

2.2.1 会報誌編集委員会

同窓会活動、OBOG の活躍およびイベントの告知など、情報発信を目的として会報誌を発行する。

2019年度も引き続き年1回(夏)発行し、全正会員に配付することとしたい。(配布対象については、卒業後11年目以降の正会員にも継続して配布したい。定期的に会報誌を届けることにより、同窓会活動に興味を持ってもらい、同窓会活動に積極的に参加してもらうよう促すことを目的とする。卒業後10年間に限定していた頃に比べて2012年度以降、名簿の更新依頼が増えていることから一定の効果が認められる。)

会計報告では、継続送付会費の返還について104名(2017年度末時点)の意思が確認できていない。全員への返還(または寄付)が終わるまでは会報誌上にお知らせを記載する予定なので、今年度も掲載予定。

懸念事項としては、年間に約800人正会員が増加することから、印刷・送付については年度ごとに検討を続ける必要があると考える。毎年の予算を圧迫し、同窓会内の預金の利用が必要な事態になる場合は、印刷及び全員送付は困難になるものと考えられるので、総務部(名簿維持管理委員会)と連携し、常に会員数の増減に注意して状況に対応できるようにする。印刷・送付に代わる全員配布方法も模索するが、紙媒体に対する根強い支持もあるので、隔年で郵送するなどの対応も本格的に検討する。

広告については、WEBサイト上の広告の見直しを検討しており、本年度はWEBサイトとの連動を止め、紙面のみの広告としたい。

2019年度は昨年度より増加する発行部数となる予定であり、コストの上昇が懸念されるのでしつかりと関係各位と交渉し予算内に収まるようにする。別紙9参照

2.2.2 Web サイト運営委員会

- ・同窓会活動報告をウェブサイトに掲載する。
- ・前年度のウェブサイト訪問者数を Google アナリティクスを使って集計し、報告する。
- ・四役や理事が任意で同窓会活動などをウェブサイトに掲載できるよう、マニュアル作成などを行う。
- ・ina-doso.net の各メールアドレス・メーリングリストの更新

2.3 いなじん交流部

※下記委員会がいなじん交流部に属する。4 役会、理事会、総会などのスケジュール調整及び管理を行う。

2.3.1 いなじん交流推進委員会

卒業生同士の交流を目的として、「いなじんたまり Bar」を開催する。

- ・年 2 回の開催とし、下記の通り開催内容を工夫する。
- ・参加人数を増やし、多世代の交流を活発にさせる。
- ・食事会以外のイベントを企画し、幅広い世代の交流を促す。

開催内容の工夫

1. 毎回興味が湧くテーマを設けて、付加価値をつけていく。
2. 委員会のメンバー内で役割分担をして、効率よく入念な準備ができるようにする。
3. 参加者は名簿にして、プロフィールを作成し、話しかけやすい環境をつくる。

2.3.2 ホームカミングパーティ運営委員会

23期生対象のホームカミングパーティーを実施する。日程は2019年10月19日（土）14:00より。場所は昨年同様。

また、「未来へのハガキ事業」による活動を計画・管理する。

2.3.3 先輩と夢を語ろう実行委員会

伊奈学園を卒業し、社会の中で活躍している方々に在校生とお話をしていただき後輩たちの進路に役立ててもらうことを目的として、PTA および後援会の協力のもとに講演会を実施する。開催日は2019年11月22日を予定。

なお、開催にあたっては、同窓会ウェブサイト講師募集の掲載を行い、同窓会正会員の中から広く講師を募集する。

2.3.4 年次活動推進委員会

議決機関である理事会の充足と各年次間の交流の活性化を促す。その他、以下の取り組みを行う。

- ・理事名簿の登録管理⇒メールで連絡が取れない方は理事を退任してもらうこと方向で検討
- ・理事会開催案内および理事の出欠確認（2018年2月を予定）
- ・理事説明会の開催（2019年3月を予定）

2.4 記念事業実行委員会

2020年度年間を通して検討している大人の体育祭（INA リンピック・仮称）に向けて実行委

員会を立ち上げ、企画内容を検討する。また開催に向け WEB サイト運営委員会に協力を依頼し参加希望者などを募るページの立ち上げを目指す。

尚 4 月 1 4 日に第1回企画会議を行った。内容は別紙10とおり。

議案第 5 号 2019年度予算計画（案）

2018年9月8日（土）の総会で承認された予算について、以下の項目を変更する。修正後の予算計画は別紙11のとおり。2019年度定期総会にて委員会制が承認された場合、委員会の表記を追加し、各項目を委員会毎に並び替える予定である。

- ・消費税増税（10%）を見込み、慶弔費の増額を計上した。
- ・前期繰越収支差額の修正を受け、予備費に差額を計上した。
- ・2018年度決算を踏まえ、前期繰越収支差額を修正した。
- ・発送費の値上げから、会報誌通信費を修正した

議案第 6 号 2020年度事業計画（案）

1 一般活動計画

- 2020年 6 月 第 1 回四役会
- 2020年 7 月 第 1 回理事会
- 2020年 9 月 定期総会
- 2021年 1 月 第 2 回四役会
- 2021年 2 月 第 2 回理事会
- 2021年 3 月 第35期卒業生 同窓会入会式

2 委員会活動計画

2.1 総務部

2.1.1 名簿維持管理委員会

2021年3月に卒業し、新たに同窓会の正会員に加わる35期生約800名を会員名簿に追加する。正会員からの申し出により登録情報の変更を行うとともに、必要に応じてクラス会や部活動等における会合の案内を取り次ぐ。理事名簿の登録管理も当委員会で行い、たまり Bar など集めた個人情報の管理も当委員会に集約する。

2.2 広報部

2.2.1 会報誌編集委員会

同窓会活動、OBOG の活躍およびイベントの告知など、情報発信を目的として会報誌を発行する。2020年度も引き続き年 1 回（夏）発行し、全正会員に配付することとしたい。（配布対象については、卒業後11年目以降の正会員にも継続して配布したい。定期的に会報誌を届けることにより、同窓会活動に興味を持ってもらい、同窓会活動に積極的に参加してもらうよう促すことを目的とする。卒業後10年間に限定していた頃に比べて2012年度以降、名簿の更新依頼が増えている

ことから一定の効果が認められる。)

会計報告では、継続送付会費の返還について104名（2017年度末時点）の意思が確認できていない。全員への返還（または寄付）が終わるまでは会報誌上にお知らせを記載する予定なので、今年度も掲載予定。

懸念事項としては、年間に約800人正会員が増加することから、印刷・送付については年度ごとに検討を続ける必要があると考える。毎年の予算を圧迫し、同窓会内の預金の利用が必要な事態になる場合は、印刷及び全員送付は困難になるものと考えられるので、総務部（名簿維持管理委員会）と連携し、常に会員数の増減に注意して状況に対応できるようにする。印刷・送付に代わる全員配布方法も模索するが、紙媒体に対する根強い支持もあるので、隔年で郵送するなどの対応も視野に実際に実施したい。

広告については、WEBサイト上の広告の見直しを検討しており、本年度はWEBサイトとの連動を止め、紙面だけの広告としたい。

2020年度は昨年度より増加する発行部数となる予定であり、コストの上昇が懸念されるのでしっかりと関係各位と交渉し予算内に収まるようにする。別紙12参照

2.2.2 Webサイト運営委員会

- ・同窓会活動報告をウェブサイトに掲載する。
- ・前年度のウェブサイト訪問者数をGoogleアナリティクスを使って集計し、報告する。
- ・四役や理事が任意で同窓会活動などをウェブサイトに掲載できるよう、マニュアル作成などを行う。
- ・ina-doso.netの各メールアドレス・メーリングリストの更新

2.3いなじん交流部

2.3.1 いなじん交流推進委員会

卒業生同士の交流を目的として、「いなじんたまり Bar」を開催する。

- ・年2回の開催とし、下記の通り開催内容を工夫する。
- ・参加人数を増やし、多世代の交流を活発にさせる。
- ・食事会以外のイベントを企画し、幅広い世代の交流を促す。

開催内容の工夫

- 1.毎回興味が湧くテーマを設けて、付加価値をつけていく。
- 2.委員会のメンバー内で役割分担をして、効率よく入念な準備ができるようにする。
- 3.参加者は名簿にして、プロフィールを作成し、話しかけやすい環境をつくる。

2.3.2 ホームカミングパーティー運営委員会

24期生対象のホームカミングパーティーを実施する。また、「未来へのハガキ事業」による活動を計画・管理する。

2.3.3 先輩と夢を語ろう実行委員会

伊奈学園を卒業し、社会の中で活躍している方々に在校生とお話をしていただき後輩たちの進路に役立ててもらうことを目的として、PTA および後援会の協力のもとに講演会を実施する。開催日は2020年11月を予定。

なお、開催にあたっては、同窓会ウェブサイトにて講師募集の掲載を行い、同窓会正会員の中から広く講師を募集する。

2.3.4 年次活動推進委員会

議決機関である理事会の充足と各年次間の交流の活性化を促す。その他、以下の取り組みを行う。

- ・理事名簿の登録管理⇒メールで連絡が取れない方は理事を退任してもらうこと方向で検討
- ・理事会開催案内および理事の出欠確認（2020年2月を予定）
- ・理事説明会の開催（2020年3月を予定）

2.4 記念事業実行委員会

大人の体育祭（INA リンピック・仮称）の計画・開催を目指す。

現在計画している企画内容などは別紙13を参照。

子供連れでも参加しやすいイベントや、現役生、社会人スポーツを続けている人に興味を持ってもらえるようなイベントを開く。

議案第7号 2020年度予算計画（案）

2018年度修正予算案から変更なし。別紙14参照。

○その他